

今月の言葉：

マナーは何のためにある？

ワレモコウ
変化

昔、ある晩餐会の参加者の一人が、マナーをよく知らずに、指先を洗うためのフィンガーボウルの水を飲んでしまいました。

その場が気まずい空気になる中で、フォローのために行動を起こした人がいました。自分も同じようにボウルの水を飲むことで、その人に恥をかかせないようにしたのです。

マナーに形式が重要であることは言うまでもありません。

しかしその根本には「皆が気持ちよく過ごせるように」という精神があることを、忘れてはならないでしょう。

心に形が伴ってこそ、相手に喜ばれる思いやりとなるのです。

事件ファイル No. 211

交通事故死者の割合

埼玉県は 10 月 15 日から 19 日までの 5 日間に県内で 5 件の交通死亡事故が発生したことを受け、県は今年 3 回目となる「交通死亡事故多発警報」を発令しました。

死者 5 人のうち 2 人は歩行中の 65 歳以上の高齢者でした。今年の交通事故の死者は 83 人

(10/20 現在) で、前年同期より 1 人多く、半数以上を 65 歳以上が占めています。

弊社のお客様所在地の都道府県の前年度交通事故の数値をまとめてみました。

事故発生件数はやはり東京都の 30,103 件で事故発生率も 0.96% と高い。

人口 10 万人当たりの交通事故による死者の割合は、茨城県が 3.33% と東京や埼玉、神奈川の倍近い数値となっています。

これは救急車の到着する時間が遅いのではないかと総務省の救急車到着平均時間（令和 4 年）を調べたところ、以外にも東京都が 14.3 分と 47 位で最下位でした。

次いで千葉が 10.8 分と 46 位、茨城が 10.5 分、神奈川 10.4 分、埼玉と静岡が 10.1 分、栃木 9.4 分、群馬 9.2 分でした。

最短は福井・愛知 8.4 分、全国平均は 10.3 分。

2024年交通事故（弊社お客様該当県）

都道府県	事故発生件数	事故発生率	10万人当たり 交通事故死者	車保有台数
東京	30,103	0.96%	1.04	3,146,918
埼玉	15,831	0.49%	1.54	3,249,821
千葉	12,587	0.44%	2.09	2,855,836
神奈川	20,750	0.68%	1.18	3,064,499
茨城	6,005	0.30%	3.33	2,001,139
栃木	3,946	0.29%	3.16	1,347,910
群馬	9,059	0.65%	2.58	1,387,750
静岡	17,441	0.78%	2.48	2,228,777

詳細な要因はもう少し調べなければなりませんが、救急車の到着時間とは関係ないようです。

いずれにせよ 65 歳以上の高齢者が被害に遭う確率が高いのは全国共通です。

65 歳以上になられた方は、散歩などの歩行中は目立つ服装で、夜間は反射材付きの服装をお勧めします。

また運転する際は、悲しいかなご自身の身体能力が落ちていることを自覚し、今まで以上に慎重に、スピードを出さずわき見をせず安全運転を心がけて下さい。事故は被害も加害もお互いが不幸になりますので・・・。

今月の良い話

成功者と失敗者の法則

幸田露伴は人生における運を大切に考えています。

運というと他に依存した安易で卑俗な態度のように思われがちです。

だが、露伴の言う運はそんなものではありません。

その逆です。

露伴は人生における成功者と失敗者を観察し、一つの法則を発見します。

露伴は言います。

「大きな成功を遂げた人は、失敗を人のせいにするのではなく自分のせいにするという傾向が強い」

物事が上手くいかなかったり失敗してしまった時、人のせいにすれば自分は楽です。

あいつがこうしなかったから上手くいかなかったのだ――

あれがこうなっていなかったから失敗したのだ――

物事をこのように捉えていれば、自分が傷つくことはありません。

悪いのは他であって自分ではないのだから、気楽なものです。

だが、こういう態度では、物事はそこで終わってしまって、そこから得たり学んだりするものは何也不会あります。

失敗や不運の因を自分に引き寄せて捉える人は辛い思いをするし、苦しみもします。

しかし同時に、「あれはああではなく、こうすればよかった」という反省の思慮を持つことにもなります。それが進歩であり前進であり向上というものです。



失敗や不運を自分に引き寄せて考えることを続けた人間と、他のせいにして済ますことを繰り返してきた人間とでは、かなりの確率で運のよさがだんだん違ってくる、ということです。

露伴はこのことを、運命を引き寄せる二本の紐に譬えて述べています。

一本はザラザラゴツゴツした針金のような紐で、それを引くと掌は切れ、指は傷つき、血が滲みます。

それでも引き続けると、大きな運がやってきます。

だが、手触りが絹のように心地いい紐を引っ張っていると、引き寄せられてくるのは不運であるというわけです。

幸運不運は気まぐれや偶然のものではありません。

自分のあり方で引き寄せるものなのです。

「失敗をしたら必ず自分のせいにせよ」

露伴の説くシンプルなこのひと言は、人生を後悔しないための何よりの要訣です。

今月の良い話

ハインリッヒの逆法則

創部三年目頃から常に意識してきたのは、「ハインリッヒの逆法則」です。

アメリカの損害保険会社に勤めるハインリッヒが、労働災害についてその原因を調べた。すると、一件の重大な労働災害が起こる背景には二十九件の軽い事故があり、さらにその背後には三百もの小さなミスがあったと。これは「ハインリッヒの法則」と呼ばれ、職場づくりの鉄則とされています。では、これを逆にしたらどうなるんだと。日本一になることが一つの大きな目標だったら、二十九の小さな目標を達成すればいい。その二十九の目標を達成するには、三百の小さなことを積み重ねていけばいいじゃないか。

そう思い至って三百の項目を書き出し、それらを徹底していきました。挨拶をするとか、食事の時にいただきますと言うとか、嘘をつかないとか、普段の生活の細かいことを一切手抜きをせず、三百六十五日やる。



その習慣によって心が整っていく。我々が七年目の時に全日本選手権で優勝し、延べ十七回の日本一になったのも、こうした当たり前のことを愚直に積み重ねてきたからだ実感します。ただ、日本一を何度も経験する中で私が思い至ったのは、日本一は麻薬だということです。日本一を目指すことは間違っていない。けれども、勝利に執着してしまうと、本来高校生でやるべき基礎固めを省略してしまう。指導者は選手の未来を見据えなくてはならない。

最終目標は高校日本一ではなく、日の丸を背負って世界と戦える選手、あるいは立派な企業人や母親を育てることだと思うんです。だから選手の技術を磨くと同時に、人間性を深めていく。行動した結果から生じる人生の意義を本人たちがしっかりと捉えることこそ、未来に向けて大切なことではないでしょうか。それらを追求していけば、自ずと結果もついてくるものです。実際、強い年代は周りから応援されるんですよ。

試練に直面した時こそ、日々真摯に努力し、人としての器を磨き高めること。そうすれば、たとえ日本一を掴むことができなくても、選手のその後の人生に必ず生きてくる。

プロ太の小話集 No.211

先付け小切手

北海道の大地を通りかかった弁護士が、牧場の子牛を車ではねて死なせてしまった。

「すみません、この牛はいくらの値がつきますか？相当する金額を払いましょう」

「今現在は5万円だが、5年もすれば、こいつは絶対50万円の値がつくはずだったんだ。

だから50万円払ってもらおう！」

弁護士は無然としながらも、小切手を書いて手渡した。

「お望み通り50万円の小切手です。5年先の日付にしておきました。」



セコム損保の代理店となり、がん保険の取り扱いを始めました。

当初は詳細な説明がうまくできず苦慮しましたが、毎年利益が上がり、社員を大切にされている企業様へ法人で契約され、社員全員を被保険者として加入されることにより、雇用の促進や退職防止、福利厚生の一環に役立つ旨を話したところ、数社からご契約をいただく事ができました。これらの会社の共通点は、利益があるから保険に入られるのではなく、社員を大切にされているからこそ利益が上がっているということ。

社員のことを大切にされているからこそ、このがん保険を選択していただけたのだと思います。セコム損保のがん保険は、がんと診断された場合、被保険者には一銭も出させず、高額なゲノム診断を初期のうちから実施し、その方に合った治療薬を選択し、体に負担をかけず早々に社会復帰をしてもらうことを目的としています。二人に一人ががんになると言われています。社員のことを第一優先に置かれている企業様へ、このがん保険は自信を持ってお勧めできる商品です。

応
援
団
体
企
業

TOHO
HOLDINGS



蔵
徳
味
噌
兵
衛

加盟団体

RID2770 川口モーニングロータリークラブ

NPO法人 さいたま起業家協議会

公益社団法人 千葉東法人会

公益財団法人 モラロジー道德教育財団

<https://kawaguchi-morning.jp/>

<https://saitama-kk.org/>

<https://www.chibahojin.jp/>

<https://www.moralogy.jp>

事業所

商 号 株式会社ケイプロ

屋 号 都市防犯プランニング社

本 社 埼玉県蕨市中央1-7-1シティタワー蕨

千葉支店 千葉県千葉市中央区新町1-20江澤ビル

<https://k-puro.co.jp/>

mail info@k-puro.co.jp

TEL 048-446-9445

TEL 043-243-6110

業 務 内 容

機械警備事業 弊社のセキュリティプランにセコム・ALSOK の大手警備会社のインフラを使用

防犯カメラ事業 周辺環境・建物構造・人的要因等を加味し用途に沿ったカメラ選別と適位置へ設置

損害保険事業 セコム損害保険の代理店としてお客様に最適なプランをご提案